

サルビア

平成29年12月18日 第67号

真剣に取り組んだ 計算検定

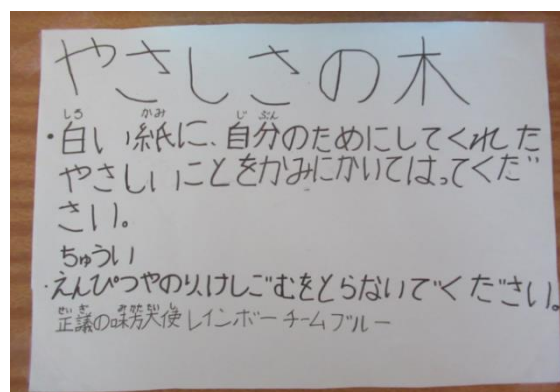
12月1日（金）の朝行事は、全校一斉の計算検定でした。今回が最後の計算検定となる6年生は、始まる前から練習プリントを見直し、本番では緊張感を漂わせながら問題を解いていました。どの学年の児童もしっかりと練習してきたようで、真剣に取り組んでいました。



やさしさの木 ~あなたの優しさをありがとう~

12月1日（金）に、「正義の味方大使レインボー」*注の発案で、児童玄関前に「やさしさの木」が掲示されました（下図参照）。手前の机には、葉っぱの形の白い紙、鉛筆、のり等が置かれています。

これは、子どもたちが「やさしさの想いを伝えたい」と自ら考えた取組で、12月4日（月）の集会では、人権週間に関連させて全校児童に協力を呼びかけました。今では子どもたちのやさしさで葉っぱが茂り、新たに2本目の木が登場しました。本校が目指す「ひとを思いやり助け合う子」が確実に育っていることを実感した取組でした。



12月1日（金）掲示当初

12月7日（木）の様子

*注 「正義の味方大使レインボー」とは、よりよい学校を自分たちの手でつくりたいという思いを持った児童が集まり、ミドルリーダーである4年生が中心となって企画・活動している組織です。